

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員個々のケアの向上の為に、日常的にトレーニングすべき内容についてのポイントを明確にしていく必要がある。	職員の誰もがケアの視点を外さず、丁寧かつ敏速な対応ができる	・職員個々の実際の力量を把握し目標を設定しトレーニング及び研修を行う・指導側のケアのポイントを統一確認を行い、スキルアップできる環境づくりを行う・各フロアリーダーが達成度について確認を行い、職員が十分な理解が出来るよう応援体制をつくる	6ヶ月
2	42	口腔ケアについて、長年の取り組みに加え、職員のケアの向上について統一理解が必要	口腔機能の重要性の理解とケアのポイントを理解し安全で快適な口腔ケアが行えるようにする	月2回の口腔機能訓練には、職員は歯科衛生士より、ケアのポイントも含めた口腔ケアと入れ歯の取り扱いの適切な指導をうける また、口腔体操において、実践状況を必ず報告し、評価をしてもらう	3ヶ月
3	25	入居者に対し、個別担当職員を設けているが居室の整頓や心身の状態・本人が有する力量の把握についても乏しい	その人らしい生活、その人らしい心身の状態を保つ生活支援	職員が入居者の状況チェックリストに詳細に記入し、誰もが見ても分かるような個別シートを作成し、各フロアリーダーが確認及び管理をする	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。